

● 株式情報 (平成29年9月30日現在)

株式の状況

1.発行可能株式総数	27,400,000株
2.発行済株式の総数	15,628,300株 (うち自己株式674,218株)
3.株主数	4,536名

株主メモ

■事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
■基準日	定時株主総会 3月31日 剰余金の配当 3月31日 中間配当を行う場合 9月30日 そのほか必要がある場合は、あらかじめご公告いたします。
■定時株主総会	毎年6月下旬
■単元株式数	100株
■株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

■お問い合わせ先	
	証券会社に口座をお持ちの場合
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先	0120-288-324 (フリーダイヤル) (土・日・祝日を除く9:00～17:00)
お取扱店	みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース (みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取扱いできませんので、ご了承ください。
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。

■公告方法	電子公告 (http://www.se-corp.com/ir/koukoku.html) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
-------	--

○ ご報告：株主優待制度を活用した社会貢献団体への寄付について

平成29年3月期においては、選択式の優待品目のひとつとして、昨年同様「緑の募金」を通じた東日本大震災の被災地復興に向けた『使途限定募金』の寄付を設定いたしました。

その結果、多くの株主様の善意により**合計金額43万3千円**が集まりましたので、公益社団法人国土緑化推進機構に全額寄付させていただきます。

ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

ホームページのご案内

詳細なIR情報や会社概要等については、当社ホームページをご覧ください。
<http://www.se-corp.com>

● 会社情報 (平成29年9月30日現在)

商号	株式会社エスイー
所在地	〒163-1343 東京都新宿区西新宿六丁目5番1号 (新宿アイランドタワー)
創設	昭和42年 8月
設立	昭和56年12月
資本金	12億2,805万円
従業員数	単体164名、連結428名
グループ事業内容	1.建設用資機材の製造・販売 ・環境防災分野 ・橋梁構造分野 ・ESCON®の製造販売事業 ・PPP/コンセッション分野 2.建築用資材の製造・販売 3.建設コンサルタント 4.補修・補強工事 5.その他

グループ会社	(株)アンジェロセック (連結) エスイーA&K(株) (連結) エスイーリペア(株) (連結) (株)ランドプラン (連結) エスイー鉄建(株) (連結) (株)中川鉄工所 (連結)
--------	---

関係会社	(株)コリアエスイー (持分法適用、韓国) 日越建設コンサルタント (VJEC) (非連結、ベトナム) 九春工業股份有限公司 (台湾)
------	---

協力会社	アンジェロップ (フランス)
------	----------------

役員

■取締役・監査役	
代表取締役会長 執行役員会長	森 元 津 峯 夫
代表取締役社長 執行役員社長	大 石 崎 哲 浩
取締役 執行役員副社長	岡 本 田 哲 正
取締役 執行役員副社長	塚 本 田 哲 正
取締役 専務執行役員	杉 山 山 浩 也
取締役 執行役員	市 川 真 佐 史
取締役 執行役員	岡 俊 明
取締役 (社外取締役)	梶 山 孝 二
取締役 (社外取締役)	梶 山 孝 二
監査役 (常勤)	鈴 木 芳 章
監査役 (社外監査役)	寺 石 雅 二
監査役 (社外監査役)	菅 澤 喜 男

■執行役員 (取締役に兼任するものを除く)	
執行役員	石 野 隆 一
執行役員	中 村 賢 一
執行役員	和 田 弘 一
執行役員	岡 野 康 久
執行役員	野 島 雄 弘
執行役員	滝 沢 力 彦
執行役員	小 松 真 彦



株主通信

第37期第2四半期

平成29年4月1日～平成29年9月30日

●目次

- －エスイーグループ事業紹介
- －株主の皆様へ
- －平成30年3月期第2四半期連結決算ハイライト
- －事業の状況
- －第2四半期連結財務諸表
- －TOPICS
- －株式情報
- －会社情報

エスイーグループ事業紹介

安心・安全で快適な暮らしのために、 様々なフィールドで貢献しています。

建設用資機材の 製造・販売事業

(株)エスイー
エスイー鉄建(株)
(株)中川鉄工所

建築用資材の 製造・販売事業

エスイーA&K(株)
エスイー鉄建(株)
(株)中川鉄工所

建設コンサルタント 事業

(株)アンジェロセック

補修・補強工事業

エスイーリペア(株)
(株)ランドプラン



マンションの仮設・内装建材



港湾などの耐震補強



学校などの耐震補強



オフィスビルの仮設・内装建材



橋梁の構造強化



橋梁の設計



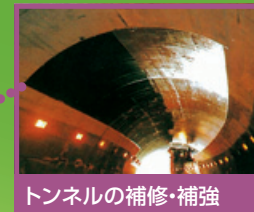
橋梁の補修・補強



高速道路など道路橋の構造強化



斜面の地すべり防止



トンネルの補修・補強



海外の開発援助



公共事業・ODA等のコンサルティング

海外での 事業展開



KOREA SE CORPORATION
(株式会社コリアエスイー)
●建設用資機材の製造・販売事業



VJEC (Vietnam Japan
Engineering Consultants Co., Ltd.)
●建設コンサルタント事業



九春工業股份有限公司
●建設エンジニアリング事業



フランス アンジェロップ社

アンジェロップ社は、社会インフラ、公共交通、水道施設、建築物など多岐にわたる技術力やネットワークを持ち、世界各国で活躍するフランスのエンジニアリング会社です。当社は、世界最高水準の技術を有するアンジェロップ社と創業以来の協力関係にあり、国内外において共同で事業を展開しています。

変化と新しい価値の創造

顧客に満足される新しい機能の創造
社会、自然環境との調和
社員の個性尊重 一意欲と能力の発揮による各人の豊かさの実現
Making Changes, Creation of New Values for the Next Stage

●株主の皆様へ



代表取締役会長
森元 峯夫

代表取締役社長
大津 哲夫

平素は格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の回復や雇用・所得環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移したものの、海外経済の不確実性などにより依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと当社グループでは、建設業界の長期的視野での公共投資の減少による市場規模の縮小等の困難な問題に対処すべく、中・長期的な安定収益の確保と経営基盤の強化として、成長市場である「補修・補強市場」への事業展開、超高強度合成繊維補強コンクリート「ESCON」の販売開始・用途開発の継続、海外（ベトナム）建設市場及びPPP（公民連携）への積極的な取り組みを進めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、昨年的大型補正予算が執行されたことによる効果や、昨年M&Aを行った丸互事業所の鉄骨部門の売上が寄与したことなどから、売上高90億20百万円（前年同期比19.1%増）と増収となりました。

利益面では、売上高増加による利益の増加があり、販売費及び一般管理費においても費用抑制を行った効果があつたため、営業利益2億17百万円（前年同期は1億50百万円の営業損失）となりました。

また、営業外収益においては、海外の持分法適用会社の持分法による投資利益の計上があつたことから、経常利益3億19百万円（前年同期は1億41百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億84百万円（前年同期は1億88百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

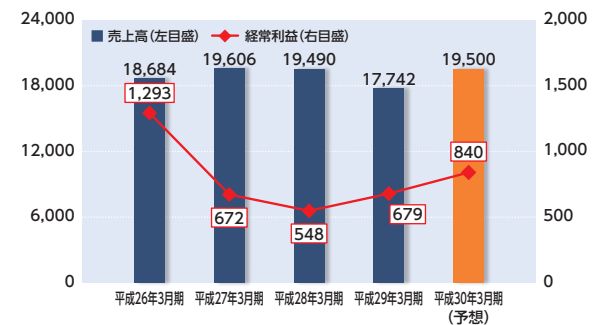
当社は、これからも人々の生命と財産を守るため、グループ一丸となって社会へ貢献してまいります。今後とも、変わらぬご愛顧を賜りますようお願いいたします。

●平成30年3月期第2四半期連結決算ハイライト

売上高	90億20百万円
経常利益	3億19百万円
期末配当(予想)	1株当たり18円

平成30年3月期（予想）期末配当金の内訳：普通配当 16円00銭 記念配当 2円00銭

・通期連結売上高、経常利益の推移（単位：百万円）

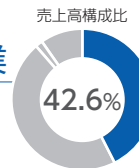


●事業の状況

エスイーグループの事業は主に4つのセグメントにより構成されています。

建設用資機材の製造・販売事業

(株)エスイー
連結子会社：エスイー鉄建(株)
(株)中川鉄工所



売上高 38億45百万円（前年同期比 16.2%増）

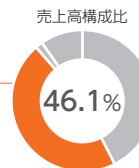


建設労働者不足による労務単価上昇の影響や、予算配分の維持補修分野へのシフトなど、厳しい市場環境が続いております。このような中、昨年的大型補正予算の執行による法面関連の製品納入及び海外案件における建設資材の売上が好調に推移するなど、前年同期に比べ増収となりました。

利益面では、売上高増加による売上総利益の増加があり、販売費及び一般管理費においても費用抑制の効果もあつたことから増益となりました。

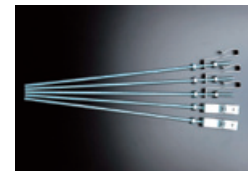
建築用資材の製造・販売事業

連結子会社：エスイーA&K(株)
エスイー鉄建(株)
(株)中川鉄工所



売上高 41億59百万円（前年同期比 16.3%増）

エスイーA&K(株)において、東北市場で復興需要が減少し工事量の減少傾向が続いている一方、首都圏市場においては東京オリンピック・都心再開発関連の工事需要が具体化しつつあり、自社製品の出荷数量も穏やかに増加いたしました。また、エスイー鉄建(株)では、昨年に事業承継した丸互事業所の鉄骨部門の売上が寄与したことや生産能力増強のための設備投資を図ったことなどから、全体として増収・増益となりました。



建設コンサルタント事業

連結子会社：(株)アンジェロセック



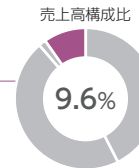
売上高 1億54百万円（前年同期比 15.0%減）



(株)アンジェロセックにおけるアジア・アフリカ圏をはじめ、各国での道路・橋梁部門を中心としたコンサルタント事業を推し進めております。また、好調な受注残に支えられた物件消化に積極的に取り組むとともに橋梁・土木技術者の確保にも注力しております。当第2四半期連結累計期間においては「ブータン国道4号線橋梁架け替え計画詳細設計」、「ブルキナファソ国ワガドゥグ東南部バイパス道路改善計画準備調査」、「アルメニア国消防機材整備計画準備調査」等が完工いたしました。

補修・補強工事業

連結子会社：エスイーリペア(株)
(株)ランドプラン



売上高 8億60百万円（前年同期比 69.6%増）

政府による社会インフラ老朽化対策における橋梁、道路、トンネルなどの補修・補強工事の具体化を推し進めております。受注については、熊本地震の復興推進などにより良好に推移いたしました。このような中、売上高は、昨年的大型補正予算の執行による効果や熊本地震による復興関連工事の売上等があり、増収・増益となりました。



※売上高及び売上高構成比は端数処理をしております。

● 第2四半期連結財務諸表

■ 決算のポイント

「利益優先」経営方針の成果

建設用資機材の製造・販売事業において、昨年度から実施している「利益優先」の経営方針が周知徹底された結果、売上高・営業利益ともに大幅に伸長しました。また、海外分野ではODA対象国での建設資材の売上が増大し、増収・増益に貢献しました。

積極的M&Aの相乗効果

建築用資材の製造・販売事業において、昨年M&Aを行った丸互事業所の鉄骨事業が、売上高・営業利益に大きく寄与いたしました。またM&Aによってエスイーグループに加わった企業間のシナジー効果（製造・販売の拠点拡充など）が徐々に表れてきました。

堅調な補修・補強事業

政府による社会インフラ老朽化対策における補修・補強工事の推進、平成28年度大型補正予算の執行、熊本地震の復興関連工事などの要因により、増収・増益となりました。

(注) 財務諸表の記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結貸借対照表（要旨）（単位：百万円）

前期末(平成29年3月31日現在)	当第2四半期末(平成29年9月30日現在)	前期末(平成29年3月31日現在)	当第2四半期末(平成29年9月30日現在)
現金及び預金 5,793 有形固定資産 4,476 無形固定資産 288 投資その他の資産 2,187 流動資産 14,680 固定資産 6,952 資産合計 21,633	現金及び預金 5,932 有形固定資産 4,610 無形固定資産 232 投資その他の資産 2,278 流動資産 14,581 固定資産 7,121 資産合計 21,703	流動負債 8,137 固定負債 5,713 株主資本 7,746 その他の 包括利益累計額 22 非支配株主持分 12 負債 13,851 純資産 7,781 負債純資産合計 21,633	流動負債 8,476 固定負債 5,466 株主資本 7,691 その他の 包括利益累計額 57 非支配株主持分 11 負債 13,943 純資産 7,759 負債純資産合計 21,703

連結損益計算書（要旨）（単位：百万円）

前第2四半期累計(平成28年4月1日～平成28年9月30日)	当第2四半期累計(平成29年4月1日～平成29年9月30日)
売上高 7,574 売上総利益 2,058 営業損失 △150 経常損失 △141 親会社株主に 帰属する 四半期純損失 △188	売上高 9,020 売上総利益 2,312 営業利益 217 経常利益 319 親会社株主に 帰属する 四半期純利益 184

より詳しい財務情報は、IR情報サイトをご覧ください。[エスイー IR 検索 http://www.se-corp.com/ir/](http://www.se-corp.com/ir/)

● TOPICS

Ⅰ. 株式会社エスイー 創業50周年記念式典・祝賀会開催

平成29年8月1日、おかげさまで弊社は創業50周年を迎えました。

東京と山口にて、全役員ならびに全社員が参加し、記念式典及び祝賀会を開催いたしました。これもひとえに株主の皆様からの日頃のご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

50周年の節目にあたり、さらに成長を続けるためグループ全員で頑張っています。



Ⅱ. ESCON協会 技術講演会開催

平成29年10月10日、ESCON協会技術講演会を開催し、会員企業から90名のエンジニアの方々にご参加いただきました。

極東興和株式会社 谷 慎太郎氏より、ESCONの施工実績として「床版取替工事におけるESCONの適用事例」が発表されました。また、岐阜大学工学部 内田裕市教授より、「繊維補強コンクリート技術の現状と課題」について特別講演をしていただきました。



Ⅲ. ESCON受圧板 NETIS登録完了

平成29年8月、ESCON受圧板のNETIS登録が完了いたしました。

登録No. QS-170016-A

ESCON受圧板は、従来のPC製受圧板より軽くて薄い
ため、施工の省力化が可能です。また、外部からの劣化
因子の侵入がほとんどなく耐久性に優れているため、斜
面、法面の長寿命化に貢献できます。

ESCONは、受圧板以外にも橋梁上部工、橋脚、床版への適用を目指しています。
現在、グループ全社を挙げて市場開拓に専念しております。

